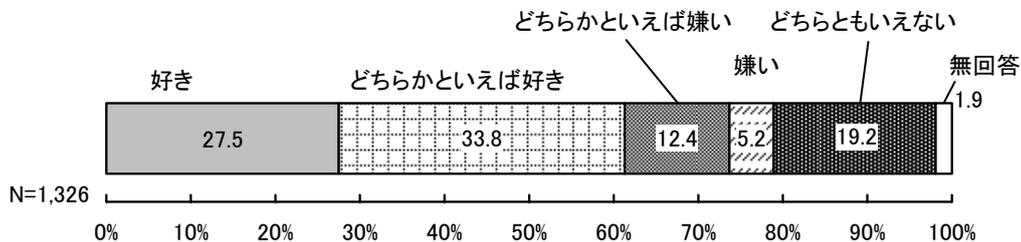


## ◇スポーツについて

問 31 あなたは、スポーツや運動をすることが好きですか。(○は1つ)

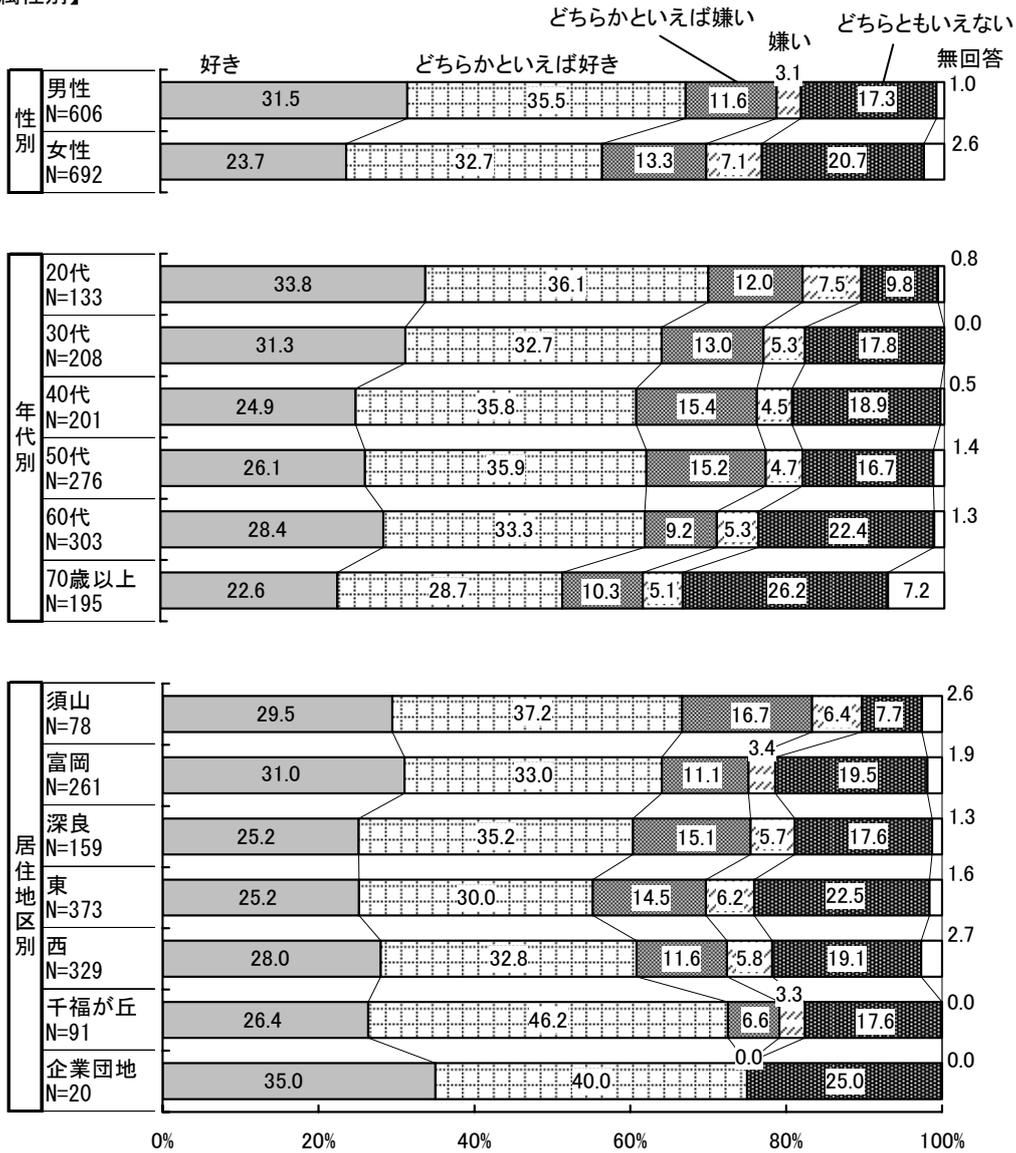


スポーツや運動の好き嫌いは“好き”の割合が6割以上。

“好き”の割合は、男性が女性を大きく上回っている。

スポーツや運動の好き嫌いは、「どちらかといえば好き」が33.8%と最も高く、次いで「好き」が27.5%と続き、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた“好き”は6割以上と大半となっている。

【属性別】

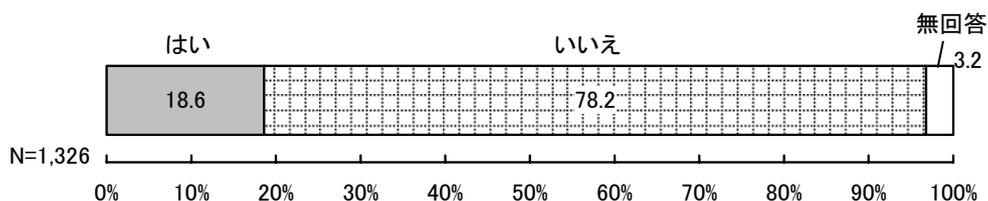


性別にみると、“好き”の割合は男性が女性を大きく上回っている。

年代別にみると、“好き”の割合はいずれの年代も過半数に達しており、特に20代ではその割合が約7割に上る。

居住地区別にみると、“好き”は千福が丘、企業団地などが高く、7割を超える。一方、深良、東などは低い。

問 32 現在、スポーツや運動のクラブ、同好会、教室などに入っていますか。(○は1つ)



スポーツや運動のクラブなどへの入会状況は、「いいえ」が約8割。  
「はい」は低い年代と高い年代で2割前後と比較的高めになっている。

スポーツや運動のクラブ、同好会などへの入会状況は、「はい」が18.6%、「いいえ」が78.2%となっている。

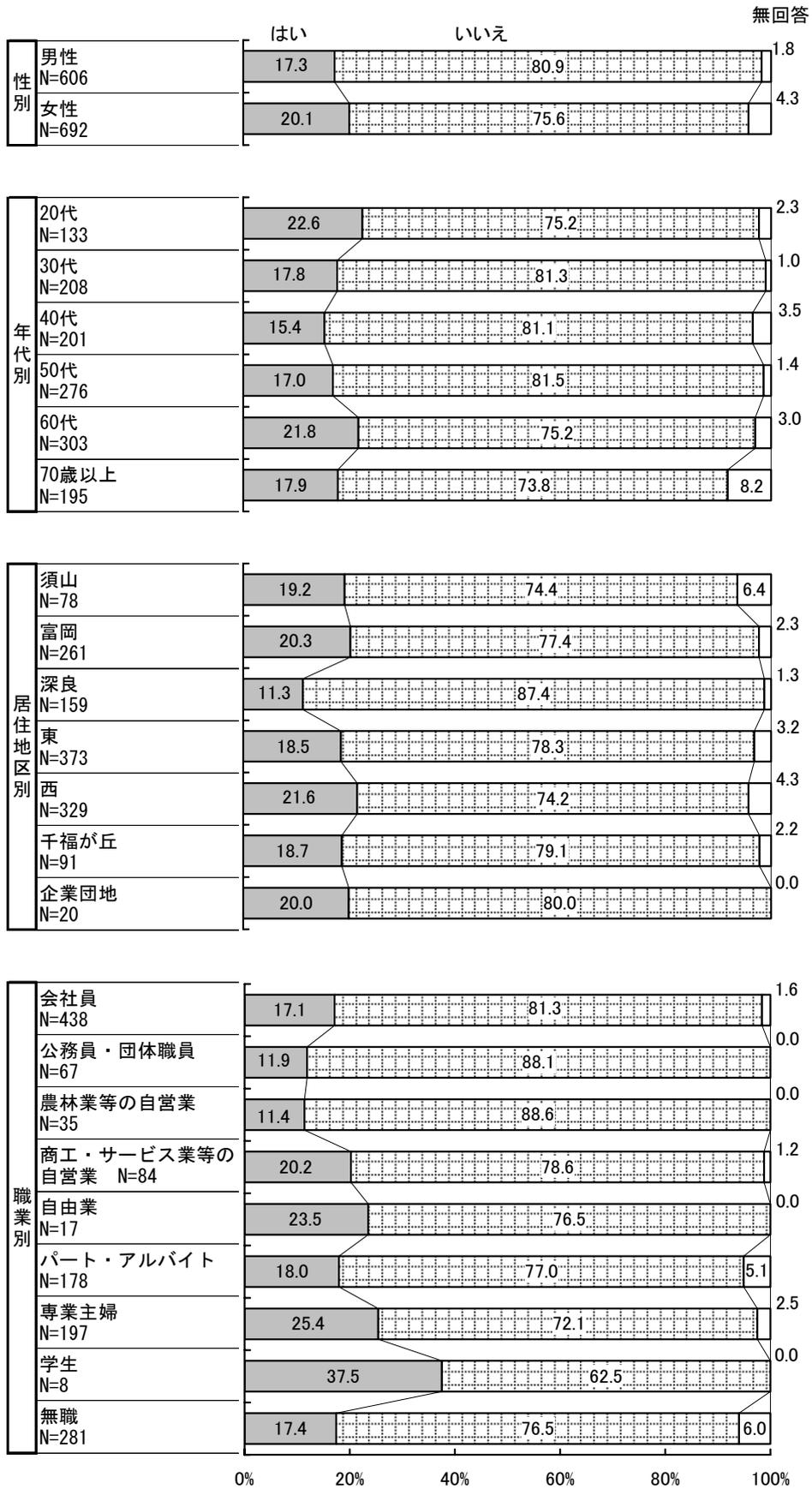
次頁のグラフのように性別にみると、「はい」は女性が男性をわずかに上回っている。

年代別にみると、「はい」は20代、30代の低い年代と、60代、70歳以上の高い年代で2割前後と高めとなっている。

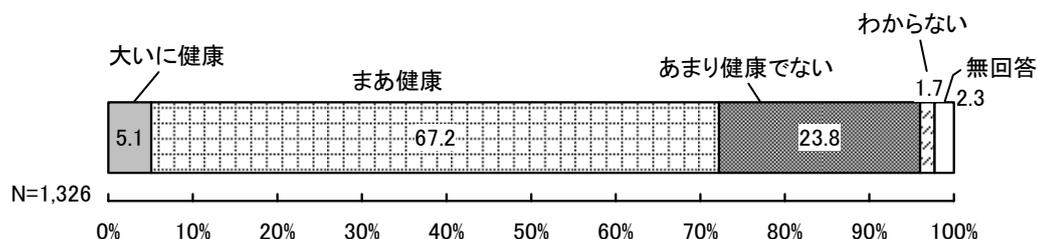
居住地区別にみると、「はい」は深良が目立って低い。

職業別にみると、「はい」は商工・サービス業等の自営業、専業主婦などで2割以上と高く、公務員・団体職員、農林業等の自営業で1割程度と低い。

【属性別】



問 33 ご自分の健康について、どのように感じていますか。(○は1つ)



健康意識は、“健康”が7割。

“健康”の割合は、70歳以上に次いで40代で低い。

健康意識は、「まあ健康」が67.2%と大半で「大いに健康」(5.1%)と合わせて“健康”は7割を超えており、「あまり健康でない」は23.8%と2割ほどとなっている。

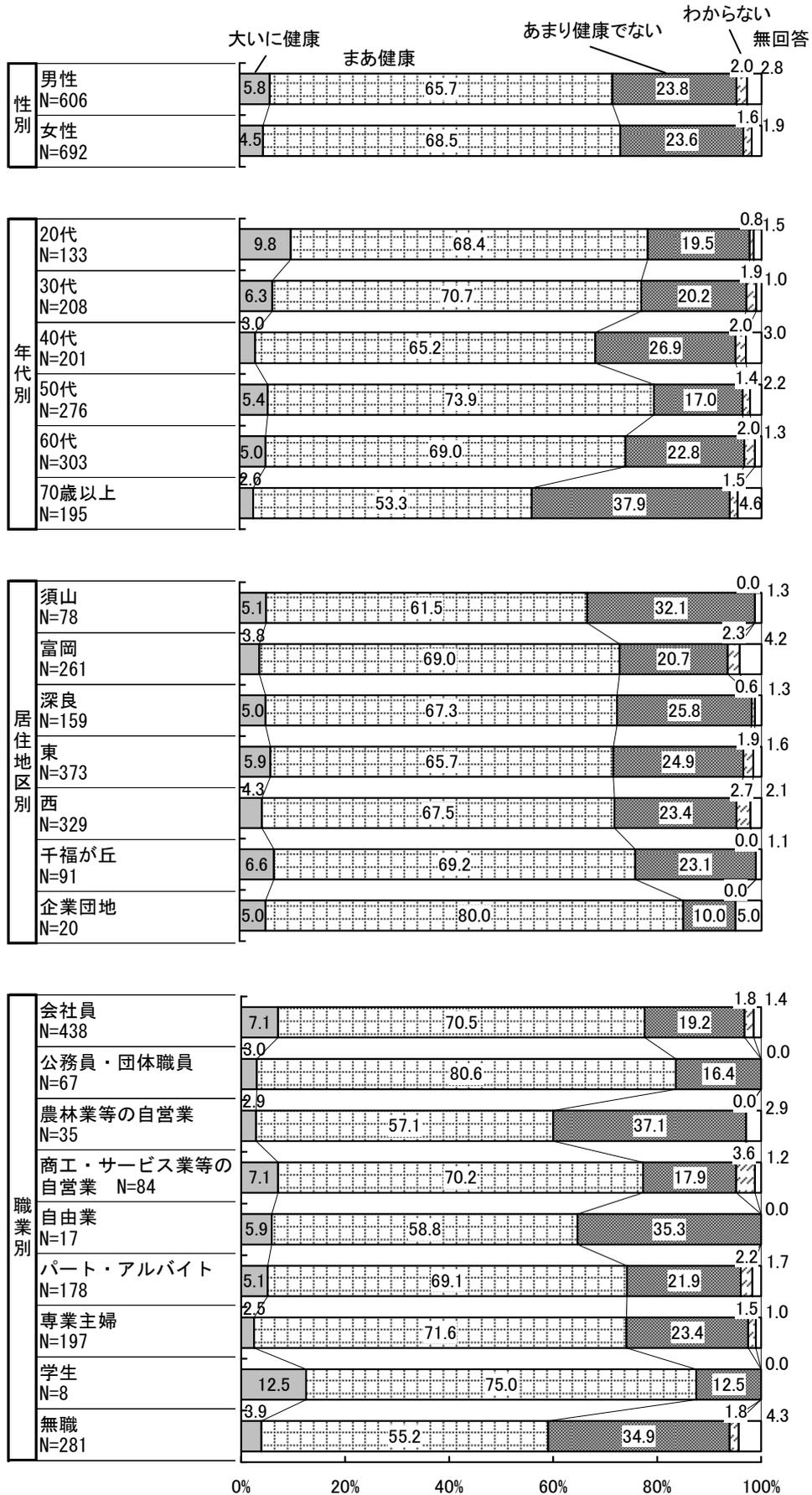
次頁のグラフのように性別にみると、大差は見られないが、「まあ健康」は女性が男性をわずかに上回っている。

年代別にみると、「大いに健康」はおおむね年代が上がるほど割合が低くなる傾向となっている。“健康”の割合は70歳以上が最も低く、次いで40代が低くなっている。

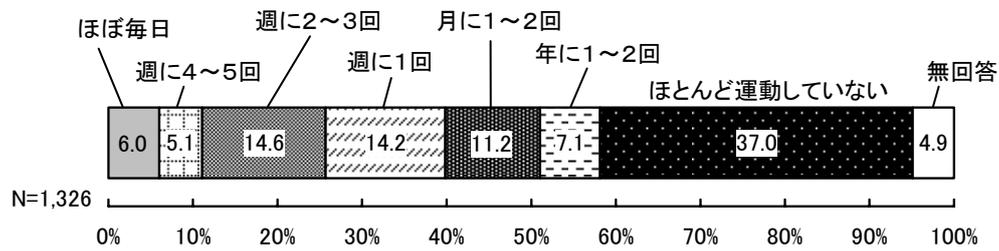
居住地区別にみると、「大いに健康」は大差がみられない。“健康”の割合は企業団地が目立って高く、須山は比較的低い。逆に「あまり健康でない」は須山が目立って高く3割となっている。

職業別にみると、「大いに健康」は公務員・団体職員、農林業等の自営業、専業主婦などで他の職業の人に比べて比較的低い。しかし、公務員・団体職員、専業主婦は「まあ健康」が比較的高く、“健康”の割合でみると、低くはない。「あまり健康でない」は農林業等の自営業、自由業、無職で3割を超えている。

【属性別】



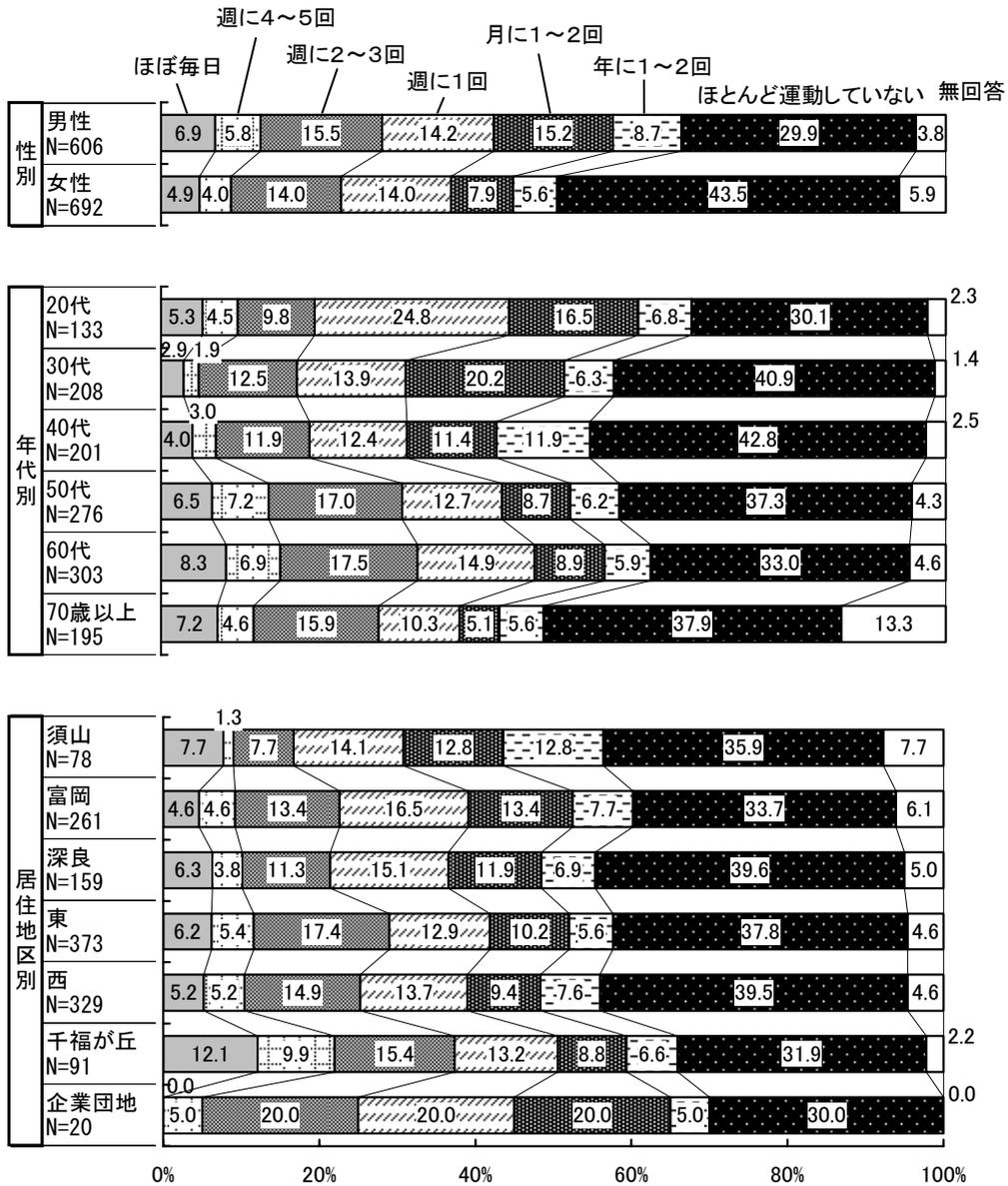
問 34 この1年間、スポーツや運動（1回当たり30分程度以上）をどれくらいの頻度で行っていますか。（〇は1つ）



スポーツや運動の頻度は、「ほとんど運動していない」が約4割。  
「ほとんど運動していない」は女性が男性を大きく上回っている。

スポーツや運動の頻度は、「ほとんど運動していない」が37.0%と4割弱を占めて最も高くなっている。

【属性別】

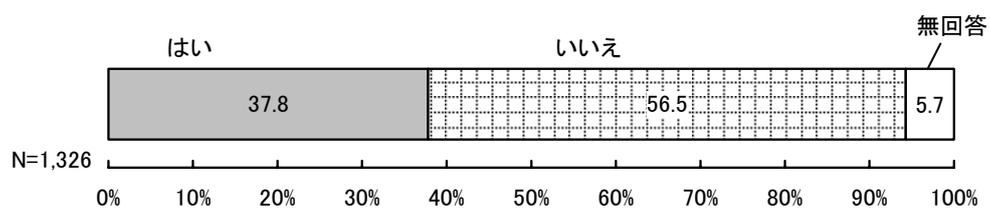


性別にみると、「ほとんど運動していない」を除くすべての項目で、男性が女性を上回っている。「ほとんど運動していない」は女性が男性を13.6ポイント上回っている。

年代別にみると、「ほぼ毎日」や「週に2~3回」は50代以上で比較的高くなっている。50代、60代では「週に4~5回」も高い。「週に1回」は20代で目立って高くなっている。「月に1~2回」は40代で目立って高い。「ほとんど運動していない」は20代と50代で3割と他の年代に比べ低くなっている。

居住地区別にみると、「ほぼ毎日」や「週に4~5回」は千福が丘で1割前後と、他の地区に比べて目立って高い。「ほとんど運動していない」は深良、東、西の3地区で約4割と他の地区に比べ高くなっている。

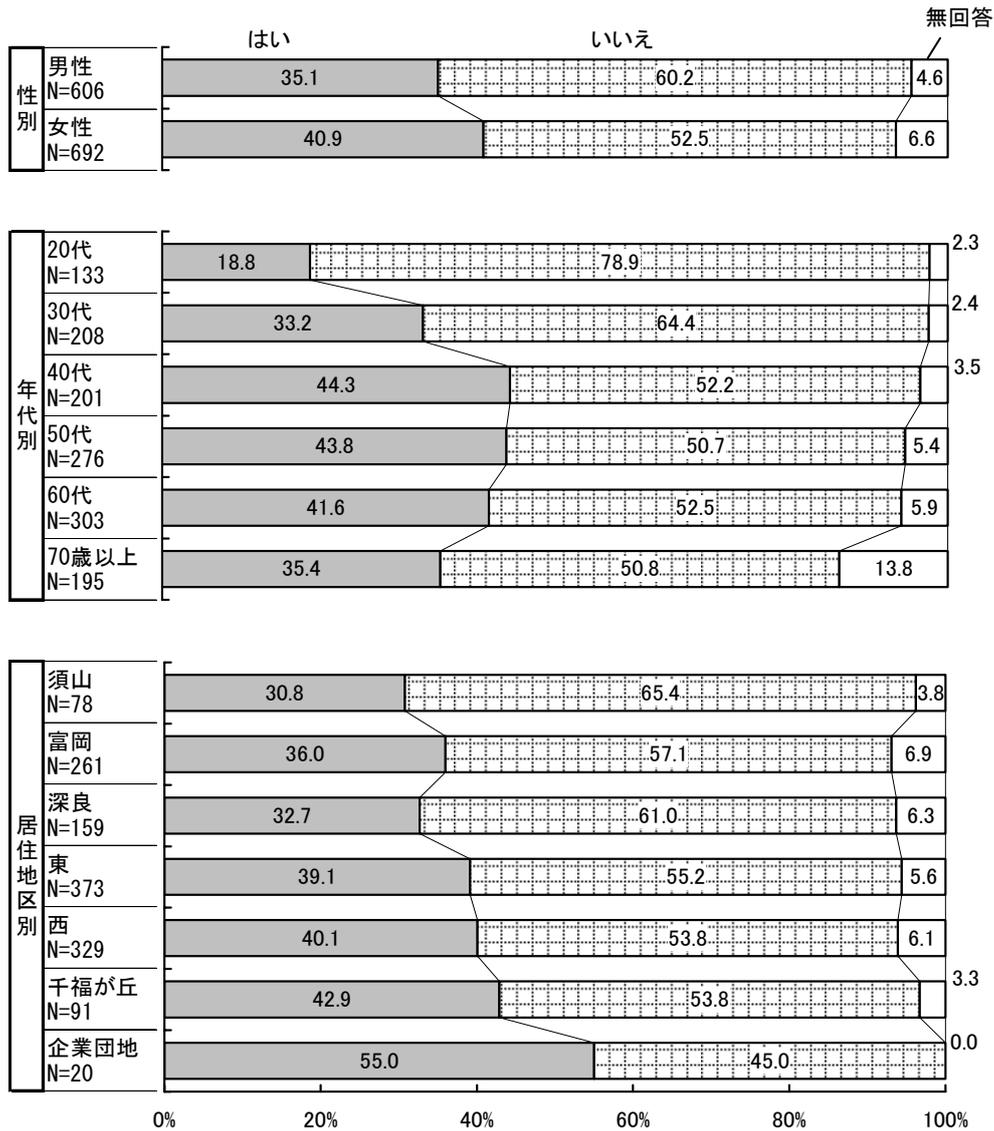
問 35 行政や体育協会等が行っているスポーツ行事や教室を知っていますか。(〇は1つ)



行政などが行うスポーツ行事等の認知度は、「いいえ」が過半数で「はい」を大きく上回る。「はい」はおおむね年代が上がるほど割合も高い。

行政や体育協会が行っているスポーツ行事や教室の認知度は、「はい」が37.8%、「いいえ」が56.5%となっており、「いいえ」が大きく上回っている。

【属性別】

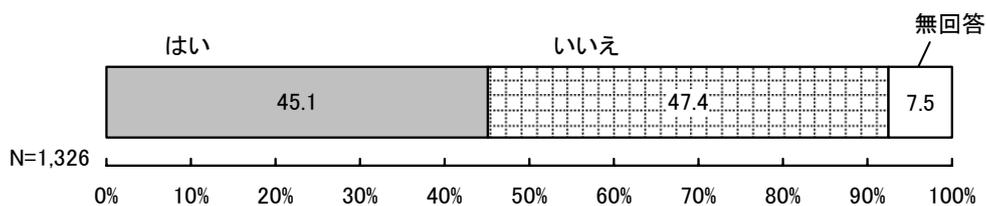


性別にみると、「はい」は女性が男性をやや上回っている。

年代別にみると、「はい」はおおむね年代が上がるほど割合が高い傾向となっている。「はい」は最も低い20代で2割弱、最も高い40代で4割強と2倍以上となっている。

居住地区別にみると、「はい」は企業団地が最も高く、過半数となっている。一方、須山が最も低く3割となっている。

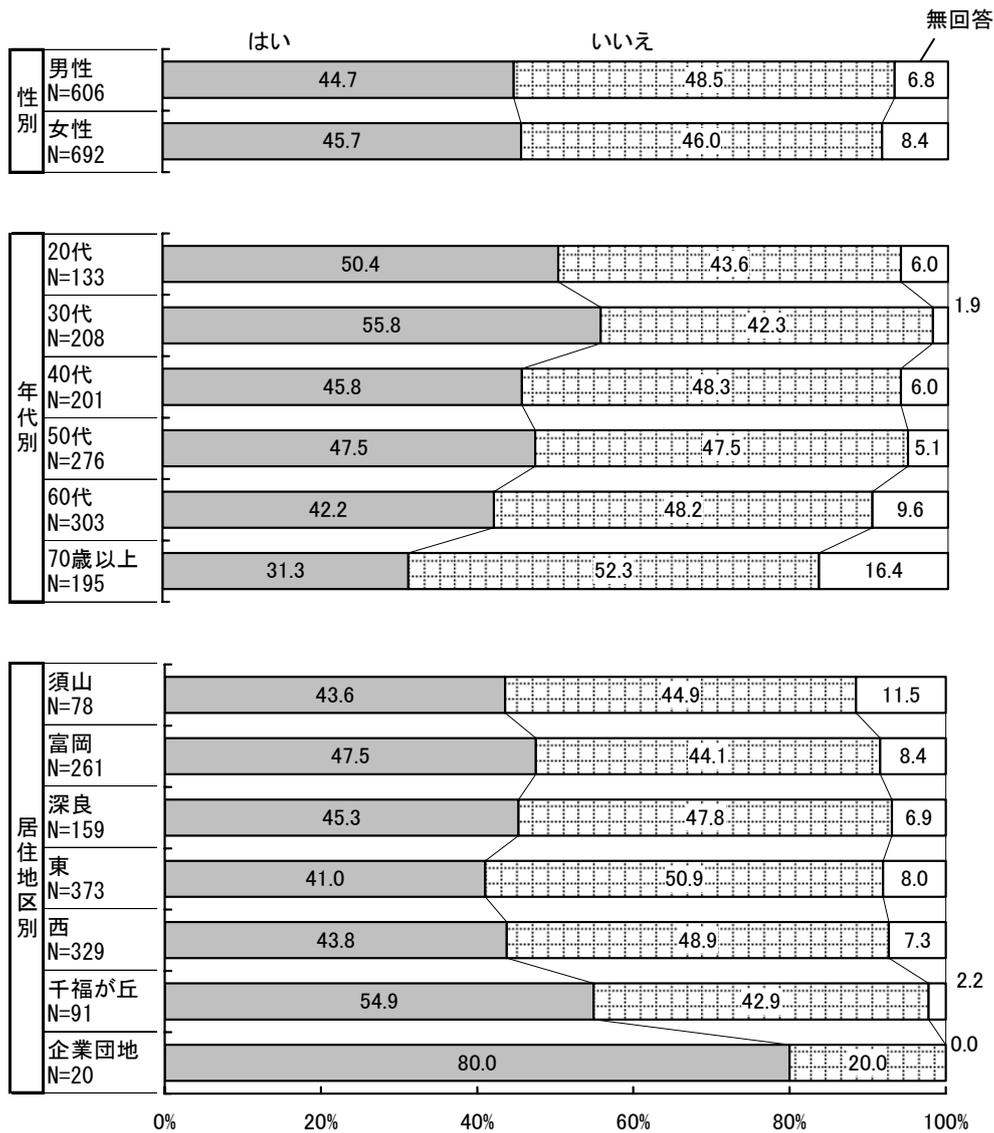
問 36 継続的に行ってみたいスポーツや運動はありますか。(〇は1つ)



継続的に行ってみたいスポーツや運動の有無は、「はい」と「いいえ」が半々。  
「はい」はおおむね年代が上がるほど割合は低くなる。

継続的に行ってみたいスポーツや運動の有無は、「はい」が 45.1%、「いいえ」が 47.4%と半々となっている。

【属性別】

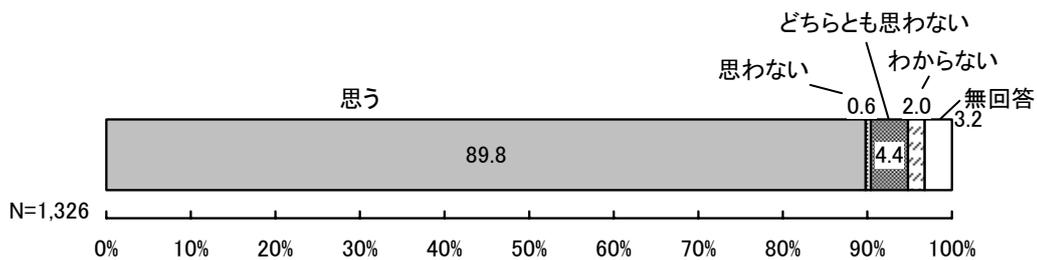


性別にみると、大差は見られない。

年代別にみると、「はい」はおおむね年代が上がるほど割合が低くなる傾向となっている。これは加齢による健康的な問題が関わってくると思われる。

居住地区別にみると、「はい」は企業団地で最も高く、8割となっている。また、千福が丘でも過半数となっている。一方、東では4割程度で、「いいえ」が半数を超えている。

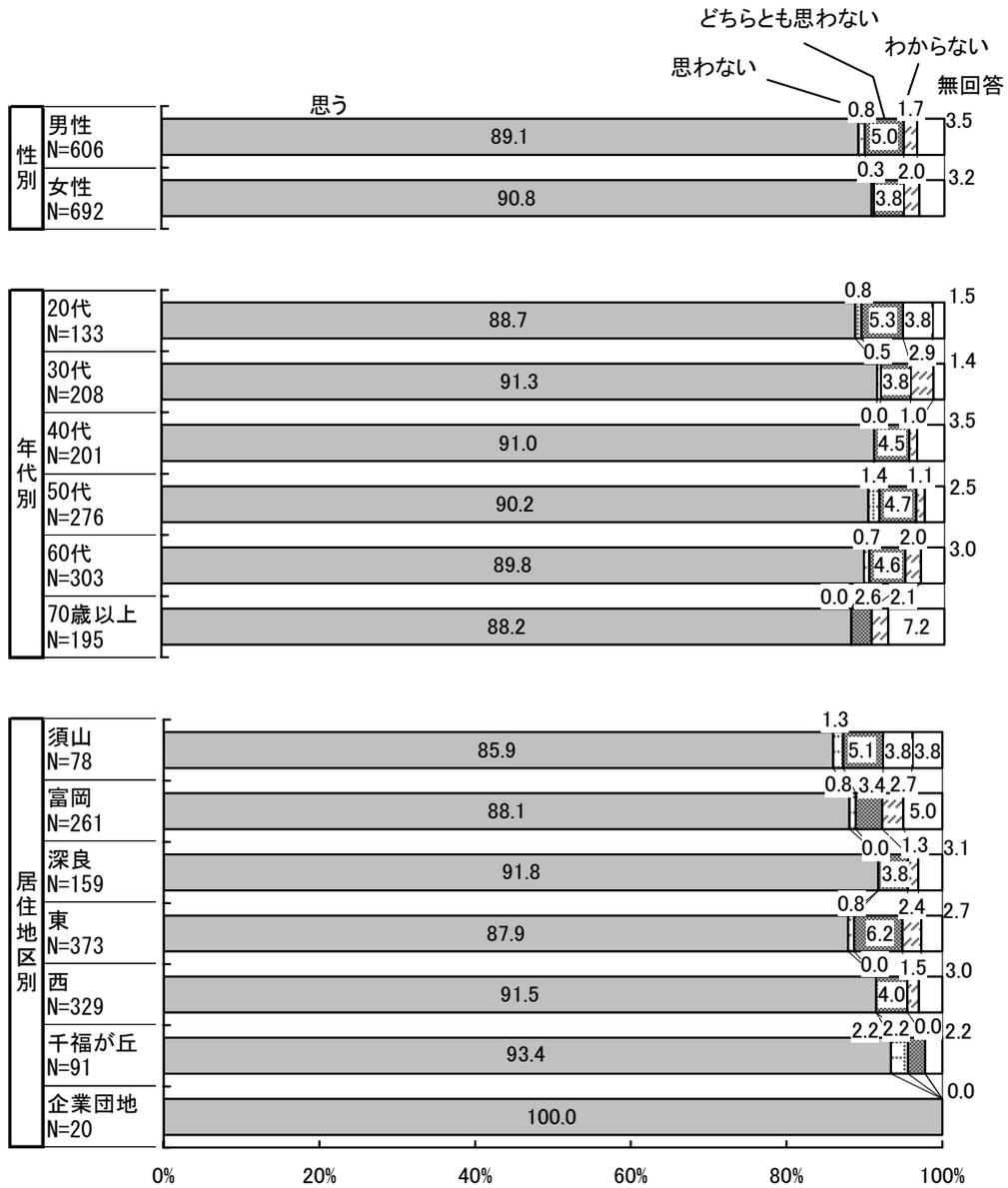
問 37 健康維持のために運動することは必要だと思いますか。(〇は1つ)



健康維持のための運動の必要性は「思う」が9割とほとんど。  
「思う」は20代と60代以上で9割を下回っている。

健康維持のための運動の必要性は、「思う」が89.8%とほとんどとなっている。

【属性別】



性別にみると、大差は見られない。

年代別にみると、「思う」は20代と60代以上で9割を下回っている。

居住地区別にみると、「思う」は須山、富岡、東の3地区では9割を下回っている。